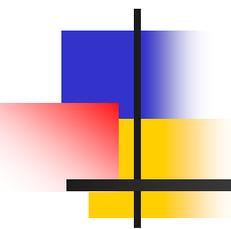
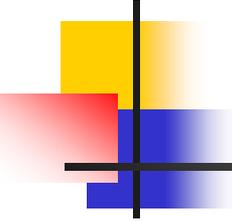


2009年1月1日



新年を迎えて 研究室の学生へ

群馬大学大学院 工学研究科
電気電子工学専攻
小林春夫



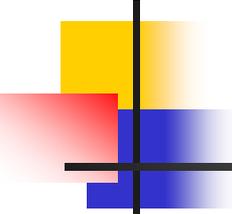
一人前の大人としての意識

J. F Kennedy 1960年
第35代米国大統領就任演説

国家が諸君のために
何をしてくれるかを問うのではなく、
諸君が国家に何をなしうるかを考えよ。

Ask **not** what your country can do for you.
Ask what you can do for your country.

現在
「〇〇のせいで。。。」
の論調が多いが、
志を高く持て。



現在の経済情勢の厳しさの下での 大学の社会的使命

現状、産業界は直近のことに
目を向けなければならない。

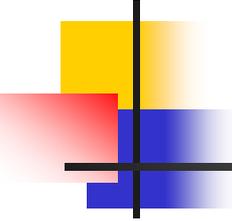
大学はその影響は比較的少ない。落ち着いて

- 明日の産業の種のための研究
- 人材育成

に注力するのが社会的使命・役割。

「経済と経営は異なる。(マクロ的な)経済が厳しくとも
(ミクロ的な)会社経営はうまく回すことができる」

(松下幸之助氏)

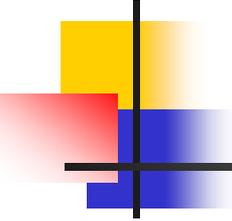


産学連携・国際交流を推進していく

世間は活きている、理屈は死んでいる。(勝海舟)

産業界と連携することで
(共同研究、インターンシップ、講演会、
客員教授・非常勤講師の先生による講義 等)
エレクトロニクスの
活きた研究・教育が可能となる。

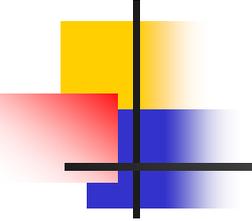
若いときから世界を見よ。



新しい時代を切り開くには 若者の力が必要

「新しきぶどう酒は新しき皮袋に入れよ」
(新約聖書)

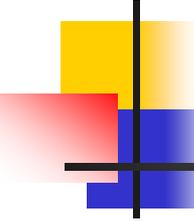
歴史を振り返ると
明治維新等の新しい時代を切り開いてきたのは
20代の若者。



大きな仕事をするためには

「徳あれば人あり、人あれば土(ど)あり。
土あれば財あり、財あれば用あり。」(大学)

徳があれば人が集まり、
人が集まってくれば国土を保つことができる。
そうなれば財物・資材も集まり、
それらを用いて業績を上げることができる。



長期的には 真面目に生きることが 成功につながる

「巧詐は拙誠に如かず」(韓非子)

巧詐(こうさ、巧みに人を欺くこと)は
拙誠(せっせい、つたないが誠実であること)に
およばない。

「徳あれば孤ならず。必ず隣あり。」(論語)

徳のある行為を行っていけば孤立しない。
必ず人が集まってくる。